

# 「ふくすいき

令和4年11月号

# ～福水企～」通信



企業団キャラクター  
ピュータくん

この「ふくすいき～福水企～」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

発行：福岡地区水道企業団 総務課  
福岡市南区清水四丁目 3-1  
TEL 092-552-1731(代)

## ■ 企業団・構成団体の動き

### ● 福岡地区水道企業団議会議員（福岡地区）の退任・就任

第1区（福岡地区）から選出されていた田中<sup>たなか</sup> しんすけ議員（福岡市議会議員）が、令和4年9月20日付で企業団議会議員を退任され、後任として推薦された阿部<sup>あべ</sup> しんのすけ議員（福岡市議会議員）が、同年10月12日付で企業団議会議員に就任されました。

<議会事務局 山田>



阿部真之助 議員

### ● 日本水道協会全国会議「水道研究発表会」（第101回総会）【参加しました】〔10/19（水）～21（金） 愛知県名古屋市〕

10月19日（水）から3日間にわたり、日本水道協会全国会議が愛知県名古屋市の「ポートメッセなごや（名古屋市国際展示場）」で開催され、当企業団からは中村企業長以下、職員5名が参加しました。全国から多くの水道関係者が集結して、水道が抱える課題解決に向けた議論を展開するとともに、活発な情報交換が行われました。



総会では、会員から提出された問題の討議や水道事業に尽力した功績者の方々への表彰があり、多くの方が受賞されました。

研究発表会では、全国の企業、事業体、学識経験者の方々等から全10部門（事務、計画、水源・取水、浄水、導・送・配水、給水装置、機械・電気・計装、水質、リスク管理・災害対策、英語）で392編の発表がありました。日々の業務や研究の成果など産学官による最新の知見が披露されました。どの発表も興味深い内容のものばかりでしたが、浄水や水源・取水、水質部門など、日々の業務に関連のあるものを中心に聴講しました。

研究発表は、新たな浄水処理方法の検討や専門性の高い水質研究調査といった内容のほか、団体



個々の研究にとどまらず、産学官で連携した調査研究が行われていました。その中には日常業務の中では到達し難い研究もあり、とても興味深い内容でした。また、活性炭処理に関する発表を聴講されている人が多く、より一層関心が高まっている浄水処理方法であると感じました。

研究発表の中で興味をもった議題は「採水容器の樹脂製容器への変更検討」です。現在使用している採水容器の多くはガラス製容器のため、重量があり体に負担がかかります。また、女性の社会進出や高齢化が進む状況のなか、採水容器の軽量化は、現状に寄り添った研究議題だと感じました。今後、採水容器の軽量化が進んでいくことで、少しでも採水業務の負担が軽減できれば良いと願っています。

さらに、日本水道協会全国会議と並行して一般社団法人日本水道工業団体連合会主催の水道展も開催されており、各企業の紹介ブースでは、最新技術を駆使した製品やシステム、サービス等が紹介されていました。今後、水道業務に関わる中で、新技術の採用も検討していきたいと感じました。

今回、参加して感じたのは、効率よく簡便に水質監視を行う方法の検討など、現在の水質監視方法に比べて迅速かつ簡便に監視することが注目されているということでした。今後、このような水質監視方法が確立されることで、効率的に定例業務が遂行でき、課題への取り組みが推進されると良いと思いました。

<水質センター 石井>

### ●アイアンキングの書割<sup>かきわり</sup>（パネル）を制作しました

当企業団では、昭和の特撮ヒーロー「アイアンキング」のポスターやポケットティッシュを使った広報を行っています。より一層活躍してもらうため著作権元の協力をいただき、書割（パネル）を制作しました。

書割は、高さ約180cmの大きなもので、3体製作しました。「アイアンキング」自体は同じものですが、吹き出しの言葉を変えています。



来年の企業団設立50周年を迎えるにあたりさまざまな記念行事等において、「名誉おうえん隊長」として活躍してもらいます。

現在は、そのうちの1体が企業団本庁の玄関で来客者をお迎えしています。来庁の際は、ぜひご覧ください。

<総務課 田子森>

## ■ 水源地域との交流事業

### 実施レポート

#### ● 流域連携基金事業「筑後川のめぐみフェスティバル」〔10/15（土）・16（日）福岡市役所ふれあい広場〕

福岡都市圏は、使用する水道水の約3分の1を筑後川に頼っています。このため、筑後川への感謝の気持ちを表し、福岡都市圏住民と筑後川流域住民との交流を深めるため、毎年「筑後川のめぐみフェスティバル」が福岡都市圏広域行政事業組合の主催（当企業団共催）で開催されています。

今年は10月15日、16日の2日間にわたり開催され、8,698人の来場者で賑わいました。

オープニングセレモニーでは、主催者である福岡都市圏議会副管理者の三浦<sup>みうら</sup>ただし<sup>ただし</sup>篠栗町長のあいさつの後、当企業団企業長や筑後川流域の観光大使など登壇者全員によるくす玉割りが行われました。

会場には、49のブースが設置され、筑後川流域から出店したグルメ・物産品販売が大勢の人でにぎわい、ステージでは、筑後川流域の郷土芸能の「和太鼓」や日田祇園囃子の演奏、KINZandK-ing、香村奈保、イーシス、加藤<sup>かとう</sup>淳也<sup>じゆんや</sup>さんのライブ、観光物産PR、物産品抽選会などのアトラクションがありました。



三浦篠栗町長のあいさつ



会場内では、来場者と筑後川流域のマスコットキャラクターの交流やテレビの生中継取材、Youtubeでのイベント中継などもありました。



オープニングのくす玉割り

当企業団は、利き水コーナー（海水淡水化水・水道水・ミネラルウォーターの3種類の水の飲み比べ）を実施し、2日間で2,234人の参加がありました。今回は、企業団設立50周年の名誉おうえん隊長の「アイアンキング」の書割（パネル）を3体設置し興味を持ってもらうことができました。

来場者の皆さまには、フェスティバルを通して「水」について考え、筑後川のめぐみを感じていただける良い機会になったことと思います。

また、利き水コーナーの運営にあたり、ご協力をいただきました、那珂川市、古賀市、福津市、糸島市の職員の皆さまには、厚くお礼申し上げます。

<総務課 田子森>



大人気の利き水コーナー



利き水の様子



アイアンキングとYoutubeに出演



ちっこりん (前:都市圏組合) と  
卑弥呼ちゃん (後:朝倉市)



イベントステージ



ステージを楽しむ来場者

● **第 35 回 筑後川河川美化「ノーポイ」運動〔10/30 (日) 久留米市 筑後川河川敷〕**

河川環境の整備・保持や河川美化意識の高揚と河川愛護思想の啓発を目的とする清掃活動が、国土交通省筑後川河川事務所の主催により、筑後川、矢部川で開催されています。

今年は、会場の一つである筑後川に、地元住民の皆さんや自治体職員のほか、福岡都市圏の水道関係職員 21 人、企業団職員 14 人が参加し、久留米市内で約 4,000 人が筑後川の堤防や河川敷に投棄されたゴミの回収を行いました。

企業団では、ゴミ投棄防止の啓発と河川や海的环境保全のために、今後もこの活動に参加してまいります。



開会セレモニー

<総務課 田子森>



ゴミ回収作業



企業団参加者

## 11月、12月の予定【開催されます】

### ●筑後川フェスティバル in うきは〔10月～11月 うきは市内〕

筑後川フェスティバルは、筑後川流域の交流と連携の促進を目指して、筑後川関連の自治体の持ち回りで毎年開催されており、今回で35回目となります。

今回、うきは市で開催されるフェスティバルでは、「気候変動による流域水循環への影響を考える」をテーマとして、流域の皆さまと地域の豊かな水や自然、水とのふれあいを通じて水循環についての理解を深めながら、課題解決に向けて連携して取り組まれます。

うきは市には、福岡都市圏の水源のひとつである合所ダムがあります。また、水にちなんだ4つの日本百選（名水、水源の森、棚田、疎水）があり、豊富で良質な水と美しい自然の魅力が体感できます。

うきは市の豊かな自然やフルーツ、スイーツなどを楽しみつつ、ご家族や友人と参加してみませんか。

会期 令和4年10月～11月

①10月～11月 流域クリーン作戦

②11月13日（日）

シンポジウム@うきは市民センター

基調講演、パネルディスカッション等

主催 第35回筑後川フェスティバル in うきは

実行委員会

協賛 うきは市、福岡地区水道企業団 他

問い合わせ 第35回筑後川フェスティバル in うきは

実行委員会事務局

（うきは市役所水環境課内）

電話 0943-75-4983

※ 詳しくは、特設ページをご覧ください。

<https://www.facebook.com/chikugoriverfes>



### ●200 海里の森づくり・植樹〔11/12（土）大分県日田市中津江村〕

筑後川上流域の日田市中津江村において、福岡都市圏広域行政事業組合主催（当企業団共催）により、植樹及び交流会が行われます。

この活動は、森づくりを通して上下流域の人々の親睦を深めることを目的に開催されるもので、今回、福岡都市圏から宇美町、篠栗町の住民の皆さんが参加されます。

当企業団も植樹活動・交流会に参加します。

＜総務課 田子森＞

日 時 令和4年11月12日（土）

10：30～15：00（予定）

開催場所 日田市中津江村合瀬



植樹の様子

● 第 20 回水をつなぐ流域交流 in<sup>しもとごうち</sup>下戸河内〔11/13 (日) 朝倉市江川〕

朝倉市江川地区において、福岡市の住民の皆さんが、水の大切さや水を守っている地域について理解を深めることを目的として、小石原川ダム・江川残存地区下戸河内ダム対策協議会の主催により、植樹・交流会が開催されています。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、昨年と同様に交流会などは中止し、下戸河内住民及び協力団体等による植樹地の整備や植樹のみが実施されます。

この事業に企業団も参加し、植樹等の作業を行います。  
〈総務課 田子森〉

日 時 令和4年11月13日(日) 9:00~

開催場所 朝倉市江川下戸河内



参加者記念撮影 (令和3年度)

● 弥生の都吉野ヶ里交流事業〔11/19(土) 佐賀県吉野ヶ里町〕

福岡都市圏の水源である五ヶ山ダム水源地域において、水源地の大切さを理解し、水源地域の振興及び活性化を図ることを目的として、弥生の都吉野ヶ里交流事業実行委員会(吉野ヶ里町、福岡市水道局、当企業団で構成)の主催により、交流事業が実施されています。

今年の開催は、今まで新型コロナウイルス対策のため休止されていたため3年ぶりとなります。

参加者は、福岡市内に住むか通学する小・中学生と保護者で、那珂川市と吉野ヶ里町にまたがる五ヶ山ダムの見学、吉野ヶ里町の自然・歴史の講話、木の実の工作やマウンテンバイクを体験します。

〈総務課 田子森〉

日 程 令和4年11月19日(土)

開催場所 五ヶ山ダム、佐賀県吉野ヶ里町

問い合わせ先 福岡市水道局流域連携課

福岡市博多区博多駅前1丁目28-15

電話番号：092-483-3194 F A X 番号：092-483-3252

E-mail：[ryuiki.WB@city.fukuoka.lg.jp](mailto:ryuiki.WB@city.fukuoka.lg.jp)



五ヶ山ダム

## ■ 水源地域の主なイベント 【お出かけください】

### 10月、11月の予定

#### ● 秋のバラフェア〔10/15（土）～11/20（日） 久留米市野中町〕

（公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました）

春だけでなく秋にも美しく咲き誇るバラの見頃に合わせ、秋のバラフェアを開催しています。400品種 2600株のバラが彩る園内をゆっくりと散策いただき、ローズガーデンコンサートやマルシェ、バラソフト販売などのイベントを存分にお楽しみください。

イベントの詳細は公式ホームページをご確認ください。



日 時 令和4年10月15日（土）～11月20日（日）

10：00～17：00 ※ 毎週月曜は休館日ですが、バラ園は年中無休です。

開催場所 石橋文化センター（久留米市野中町 1015）

問い合わせ先 石橋文化センター TEL 0942-33-2271 FAX 0942-39-7837

#### ● 第2回あさくら祭り〔11/19（土）・20（日） 朝倉市ピーポート甘木・JA 筑前あさくら本店周辺〕

（朝倉市から情報提供いただきました。）

新型コロナウイルス感染症にて疲弊した地域復活の起爆剤として、農工商と市民が一体となり意識高揚を図り、地域の活性化につなげ、朝倉を市外に広くPRし、市内外からの誘客を図るとともに、交流促進・賑わいを創出することを目的として、「第2回あさくら祭り」を開催します。

今年は3年ぶりの開催となり、元気なステージパフォーマンスやお仕事チャレンジ、地元農産物の販売など、朝倉の元気を発信します。

また、前回大好評だった「ねぎ飛ばし大会」も開催されます。

日 程 令和4年11月19日（土）・20日（日）

開催場所 朝倉市甘木

ピーポート甘木

JA 筑前あさくら本店周辺

問い合わせ先 あさくら祭り実行員会事務局

TEL 0946-52-1428



## ●柳坂ハゼ祭り〔11/19（土）～11/27（日）久留米市山本町豊田 柳坂曾根の<sup>はぜ</sup>櫨並木周辺〕

（公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました。）

柳坂曾根のハゼは、久留米藩が寛保2年（1742年）に灯明用の蠟の原料として植樹したもので、柳坂曾根の櫨並木には「伊吉ハゼ」を含め約260本が植えられています。

老木のハゼは高さ5～6m、幹周り2m程あるものもあり、約1.2km続く並木道は、県の天然記念物に指定され、新・日本街路樹100景にも選ばれています。

期間中、沿道には野菜・果物など地元の特産物や、和ろうそくなどハゼ関連商品を販売する店で賑わいます。



燃えるような紅葉が美しい櫨並木

また、11月23日、26日、27日のみ並木道が歩行者天国となります。

日 程 令和4年11月19日（土）～11月27日（日）

開催場所 柳坂曾根の櫨並木周辺（久留米市山本町豊田）

駐車場 くるめ緑花センター大駐車場 約100台

その他臨時駐車場 約100台

問い合わせ先 柳坂ハゼ祭り実行委員会 TEL090-3071-9868

## ●おしろい祭り〔12/2（金）朝倉市<sup>おおよまつみ</sup>大山祇神社〕

（朝倉市から情報提供いただきました）

古くからの言い伝えでは、大山祇神社は「山の神」と呼ばれ、一般的に山の神は「女の神様」を指し示しますが、その「女の神様」がお化粧をすることを「おしろいをぬる」と言われています。このおしろいは、新米を粉にして水で溶いたもので“しとぎ”と呼ばれていますが、“しとぎ”は、「餅の原型」とも言われ、古くから神前のお供えものとしてハレの日に欠かせない存在です。

朝倉市杷木大山の大山祇神社で行われる300年以上続く全国的にも珍しい「おしろい祭り」は、この“しとぎ”を顔に塗るもので、その昔、農家の人が氏子の繁栄と新穀の豊作を神に報告、感謝し、来年の五穀豊穡を祈願する行事で、全国でも類のない奇習です。

毎年12月2日に行われ、当日は午後2時頃から宮座が始まります。宮司のお祓い、祝詞が奏上された後、氏子全員が宮座の膳につき、お神酒がまわり始めると、座元と言われる人達が“しとぎ”を持ち出して宮司の顔から塗り始め、参拝者全員におしろいが塗られていきます。このおしろいの付き具合で来年の「作柄」が占われます。

このおしろいは家に帰るまで落としてはならず、帰ってから顔を洗った水を家畜に飲ませると丈夫に育つそうです。

宮座の膳を持ち帰るための「藁わらつと」が用意されており、お酒で火照った顔におしろいが塗られた顔のまま、「藁つと」を肩に担いで家路につく姿は素朴な風景です。



日 時 令和4年12月2日（金） 14:00～

開催場所 大山祇神社（朝倉市杷木大山） ※ 駐車場なし

問い合わせ先 道の駅「原鶴」インフォメーションセンター TEL 0946-62-0730

## 水 源 情 報

企業団ホームページの「水源情報」は、毎日（土日祝を除く。）最新情報に更新しています。

福水企

検索

アドレスをクリックすると、  
【水源情報】が載っています  
ので、見てね！！



- ・企業団ホームページ「水源情報」アドレス

<http://www.f-suiki.or.jp/waterquality-info/water-info/>

## 編 集 後 記

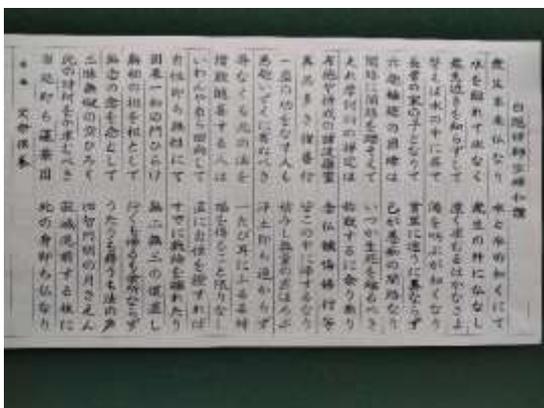
10月初めに博多の聖福寺で行われた「仙厓さんと7日間」という行事に行ってきました。仙厓さんは、江戸時代後期の聖福寺の禅僧で、味わいのある絵や書で有名な人です。私も出光美術館などで絵や書を見て大好きになりました。

この行事のイベントとして、写経と野点がありました。自宅で「般若心経」の写経はしたことがあるので（一時期、暗記していたこともありましたが）、今回は「白隠禅師座禅和讃」（384文字）の写経をして、お寺にお納めしました。写経は、用紙に薄く文字が印刷されており、細筆でその上をなぞっていくもので難しくはありません。心を込めて一字一字丁寧に書き、約1時間半の時を過ごしました。

そのあとは、境内で行われていた野点で抹茶を一服いただきました。仙厓さんにちなむ行事ということでお菓子や茶碗も、仙厓さんをモチーフとしたものでおいしくいただきました。

天気も良く、おおむね半日、のんびりとしとして過ごし、心の洗濯になりました。

朝晩が冷えてきました。新型コロナウイルス感染も終息しておらず、インフルエンザの流行の季節が近づいてきましたので、一層の体調管理をしなければならないと思っています。〈田〉



写経



野点の様子

★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、また感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！

よろしくお願いします。

たくさんの情報提供を  
お待ちしております！！



～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください  
福岡地区水道企業団総務課交流広報係 kouhou@f-suiki.or.jp

福岡地区水道企業団では、企業団ホームページや SNS（Twitter、Facebook ページ）を通じて、企業団が行う事業や取り組み、水源地域や流域で行われるイベント等をわかりやすくタイムリーに情報発信しています。

ホームページの記事や SNS で発信した情報について、面白い、役に立ったなどと思われた方は、ぜひ、SNS の機能（リツイートやシェアなど）を使って、多くの方に情報を届けていただければ幸いです。

福岡地区水道企業団 H P

<http://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索



福岡地区水道企業団 Twitter

福岡地区水道企業団



福岡地区水道企業団 Facebook ページ

福岡地区水道企業団



福岡地区水道企業団 YouTube ページ

YouTube JP

福岡地区水道企業団

